

岡山市立富山小学校のご紹介

〒703-8262 岡山市中区福泊233 TEL: 086-277-7221 FAX: 086-277-4709 E-mail: tomiyamas@city-okayama.ed.jp

富山ってどんなところ？

江戸時代初期の新田開発時代、岡山藩主池田光政は干拓による倉田新田（倉田・倉益・倉福）をつくり、海吉・円山・湊地区を通る用水をつくりました。この用水が倉安川で、東の吉井川と西の旭川を結び、新田の灌漑様子のほかに船便にも利用されていました。また、池田藩の菩提寺である曹源寺が円山地区にあり、訪れる人も多です。

富山学区は東に百間川、北には操山を擁し、山麓の南東に広々と開けた豊かな田園地帯でした。しかし、旧市街地に近く交通の便もよいことから昭和40年代半ばより、住宅街として急激に発展し児童数も著しく増加しました。その後、昭和54年には学校分離が実施され、現在世帯数は6075戸で少しずつ増加の傾向にあります。児童数はこの数年の変化は小さく、ほぼ横ばいです。学区の人々の教育・文化への関心は高く、学校の教育活動に対しては積極的かつ協力的で、社会体育にも意欲的なのが特徴です。



富山小学校について

学校教育目標 富山を愛し、心豊かでたくましい児童の育成

めざす子ども像 考える子 たくましい子 明るい子 あいさつのできる子

児童数 731人（平成28年5月1日現在）

活動トピック

中学校PTAと地域と連携したあいさつ運動

富山学区では学区を上げて地域で挨拶が出来る町を目指して年に3回あいさつ運動を行っています。平成23年度に富山中学校区地域協働学校の提唱で始まった運動で直近では6月24日に開催されました。



ももちゃんに迎えられ
正門を入る登校児童たち



岡山中央署と連携したり、キャラクターを立てることで生徒たちにもあいさつ運動の認知を図っています。また、富山学区あいさつ運動の唄を作成し、毎回あいさつ運動の度に流しながら地域全体で挨拶が当たり前の学区にしていきたいと思っています。



年に一度の親子奉仕作業

毎年夏休み最後の週の日曜日は親子奉仕作業を開催しています。今回も500名程度の保護者と生徒と地域の方々が参加いただき、伸び放題の雑草や側溝の泥掃除を行ってもらいました。



安全マップ作り

毎年小学校3年生を対象に地域の方のご協力を載せて作成しています。各フィールドでは、児童たちは「どこが危険でどこが安全な場所なのか」を自分たちの目線で探し、持って来た地図に書き込んで学校にかえり、体育館でマップを作って発表します。



これからの課題

今までご尽力いただいた地域の方々も高齢化が進み、いつまでもすねをかじってはいられない状況になってきています。が、昨今の保護者たちの地域への無関心も大変な問題です。これからは次世代の育成と開拓が必要な課題だと思います。